

平成18年2月24日  
第八管区海上保安本部

問い合わせ先  
第八管区海上保安本部 海洋情報部  
海洋調査課長 田賀 傑 (たが まさる)  
0773-75-7373(直通)  
0773-76-4100(2530)

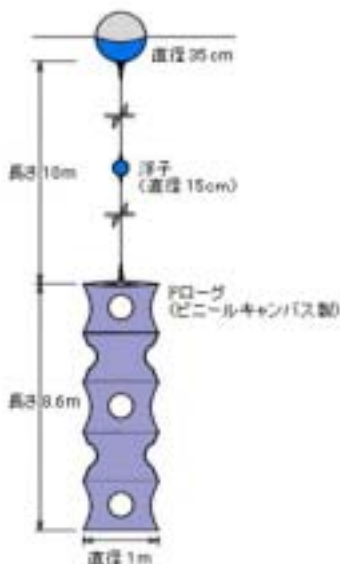
**アルゴス2006！ 活動開始！！**  
～ 漂流ブイを山口県見島沖にて放流 ～

第八管区海上保安本部では、観測のデータの少ない冬の日本海の流れを把握するために、アルゴスブイ（漂流ブイ：下図参照）を2002年以降毎年放流しています。本年は、山口県見島沖北西20海里（37km）の地点にて、巡視船「みうら」により2月21日早朝に投入しました。

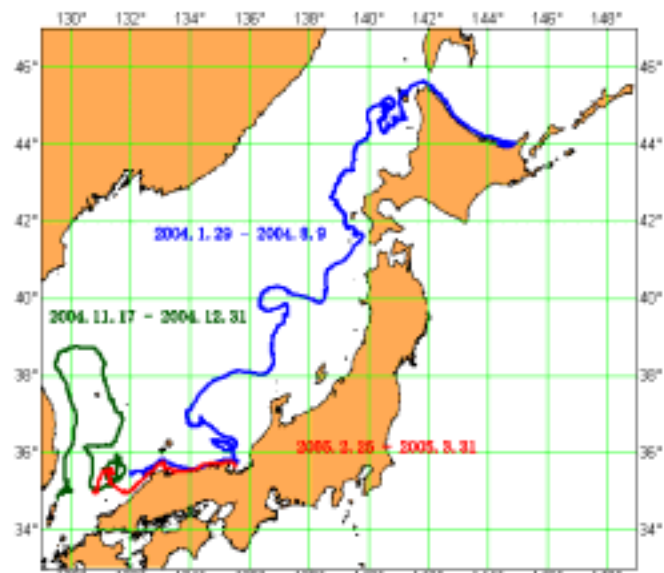
漂流ブイは、海中に投入された後、1日数回、頭上を通過する人工衛星に、位置及び水温データを送信します。その後、衛星から地上の情報処理センターへ送信されます。当本部では、同センターへオンラインでアクセスして、データを取得した後、解析して、海流の方向や速さを求め、当管区発行の海洋速報へ掲載するとともに、海難事故及び漂流木材等の漂流予測業務への活用を行います。

また、観測データは随時ホームページ（<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN8/index.html>）へ掲載していますので、船舶の航行や漁船の操業等にも利用していただけます。

アルゴス(漂流ブイ)の形状



過去の漂流ブイ軌跡図  
(2004.1.29 - 2005.3.31)



山口県沖で投入した漂流ブイは、7ヵ月後に知床半島へ達した。

